

ノロウイルス

非エンベロープ型

試験機関 広島大学大学院 統合生命科学研究科 食品衛生学研究室  
 供試ウイルス ノロウイルス  
 試料 柿タンニン入りエタノール製剤 (エタノール50.18%、柿タンニン0.15%)  
 試験方法 リアルタイムPCR法  
 (1) 患者便から精製したウイルス液と試料を1:9で混合し、2分間反応させた。  
 (2) 混合液を希釈し試料の効果を停止させた。  
 (3) 混合液からウイルス遺伝子を精製した。  
 (4) リアルタイムPCRによりウイルス遺伝子の数を測定した。

結果 柿タンニン入りエタノール製剤はノロウイルスを99%以上除去することが確認されました。

| 試料             | ウイルス遺伝子減少率 |
|----------------|------------|
| 生理食塩水(コントロール)  | 0%とする      |
| 柿タンニン入りエタノール製剤 | 99%以上      |

